



**教育目標**  
**笑顔追求（腹栄中大好き）、**  
**日々の小さな努力で、**  
**スクールプライドの育成**

**スクールプライド（自覚・愛着・誇り）** 文責 福島英士郎

**1 朝から生徒会立候補者の選挙運動を頑張っています。**



生徒会役員選挙に立候補している生徒と応援者が、早朝より校門前で選挙運動を行いました。「〇〇候補の〇〇です。よろしくをお願いします」の元気な挨拶は、今年一番の寒さを吹き飛ばすくらい活気あふれる様子でした。とても頼もしく感じました。生徒会の立候補者等を紹介します。

	立候補者	応援者	立候補者	応援者
会長	佐々木遼太君 高口 優也君 佐藤 美優さん	徳永千宙君 古庄匠詠君 中平 凜さん	書記	代々佑斗君 西原有希さん 中川詩央里さん
副会長	村本 晶君 諫山梨花さん	日下部晴人君 原 夢葉さん		木原拓哉君 城野萌香さん 宮島彩乃さん

**2 高校受験の生徒感想紹介（最善を尽くせば春が来る）**

試験の途中、過去問をもう少ししておけばよかったと思いました。しかし思った以上に緊張はしませんでした。面接はとても緊張しましたが、簡単な質問だったので安心しました。後輩の皆さんへ 毎日の授業を大事にしてください。少しの緊張感と自信をもって試験に臨んでください。 3-1 竹本卓史君

試験は緊張することはなかった。面接も5分位で終わった。面接では高校で頑張りたいことや自分のいい所（長所）を聞かれました。後輩の皆さん、面接の声は大きめにしましょう。答えられるよう準備をしましょう。 3-2 菊本青空さん

落ち着いて試験を受けることができました。冬休み前に面接の過去問の答えを準備しておいたので、落ち着いてゆっくり話すことができました。「なぜ、看護師になりたいのか」「どんな看護師になりたいのか」を尋ねられました。入試前の面接指導は絶対必要です。 3-2 梶 和葵さん

面接では「入学して学びたいこと」「最近のニュースについて気になったこと」の質問がありました。おおまかに質問内容を考えておくと、急に質問されても答えられる。何回も練習しておくことで本番では落ち着いて答えられる。たくさんの先生に指導してもらってよかったと思いました。 3-2 田上穂波さん

面接では1組目の1番始めでとても緊張しました。練習よりよい回答ができたと思います。質問は①「なぜ看護師になりたいか」②「なぜ本校を希望したのか」③「どんな看護師になりたいか」を尋ねられました。挨拶や礼儀は、普段からしておいたほうが良いと思います。 3-2 古庄珠鈴さん

**3 昨年12月に実施しました熊本県学力調査（定着率）の結果をお知らせします。前年に比べ、多くの教科で県の定着率を上回ることができました。成果を上げた取組を紹介します。（1,2年生が調査対象です）**

- ①教職員一人一人の主体的な授業改善への努力  
県立教育センターからの授業支援、学ポートの活用、立腰教育
- ②学校総体での学力向上への取組  
自学ノートの徹底、朝自習、放課後学習会、テスト前学習会、週末宿題、長期休業中のPTA学習会、課題克服プリント等の活用と反復徹底学習

領域		国語			社会			数学			理科			英語		
		知識	活用	総合												
1年	本校	51.7	76.6	61.7	62.4	65.6	63.6	66.3	51.2	60.3	65.8	58.1	64.1	51.7	45.5	49.1
	県	53.7	74.6	61.5	62.6	59.4	61.5	61.3	56.5	59.4	66.8	48.6	62.0	60.6	57.2	59.1
2年	本校	51.5	80.0	61.8	48.5	52.6	49.7	77.4	54.5	69.4	60.0	62.2	61.0	55.3	42.8	48.3
	県	51.5	75.3	60.0	47.5	60.8	52.2	68.4	51.0	62.3	55.2	57.8	56.4	56.0	47.4	51.8

**学習習慣等に関する生徒の質問紙調査結果（設問の一部抜粋）**

設問	設問内容	本校1年	県の1年	本校2年	県の2年
1	あなたは勉強でわからない内容があった時、自分なりに努力していますか。	75.7	78.8	68.0	73.9
2	授業のある日、授業以外に1日どれくらい勉強しますか(30分以内)	31.1	11.9	40.2	16.9
3	授業のある日、授業以外に1日どれくらい勉強しますか(2時間以上)	8.1	22.3	5.6	18.8

しかし、昨年に引き続き家庭学習の時間が県の定着率より低い結果になっています。学校でも今後の取組を検討していきます。御家庭でも家庭学習の習慣化への取組をお願いします。

家庭学習を習慣化させましょう。

**「決まった時間に、決まった場所で、毎日、継続」**  
 そのためには家族の協力が必要です。

- 1 テレビを消して落ち着いた環境をつくりましょう。
- 2 子どもの勉強を励ましたり、時々見てあげましょう。
- 3 子どもに家族が読書をしている姿を見せることも大切です。

短い時間でも、必ず机に向かう習慣をつけることが大切です。「何時から何時まで勉強する」を子どもと約束を結ぶとよいでしょう。子どものやる気を引き出すために、親子のコミュニケーションはとても大切です。

